尼崎プロバスクラブ・プロバスクラブ京都

姉妹提携 20 周年記念例会・懇親会

「姉妹クラブ」が提携された２０年前の丁度その頃、私は侘助（茶人の好む一重の椿）の小さな苗木を庭の片隅に植えました。この冬のある日、私の背丈程に伸びて青々とした葉を繁らせた樹に 30～40 個の半開きの健気な花を咲かせているのに気付き驚きました。本日、尼崎 PC・PC 京都姉妹提携 20 周年の月日の流れの重みと逞しさをわが家に佇む侘助椿の生命力に重ね合わせて想い耽っております。

式典が盛大かつ厳かに進行し「姉妹クラブ」として提携に至った経緯を挨拶の中やプロジェクターから流れる画像を見ながら、発足時の先輩方の“先見の明”に感謝すると同時に、20 年間絶やすことなく続けて来られた交換卓話例会・観桜例会・特別行事・親睦旅行等、親しく招聘し合い友情を深めていただいた会員皆様の歴史に喜びと感動を覚えます。

これからも二つのクラブがそれぞれの素晴らしさを学び受け入れ、長寿社会の中で全ての会員が“明るく楽しいプロバスクラブ”をモットーに益々発展出来ますように願っています。　　（春風富美子 記）